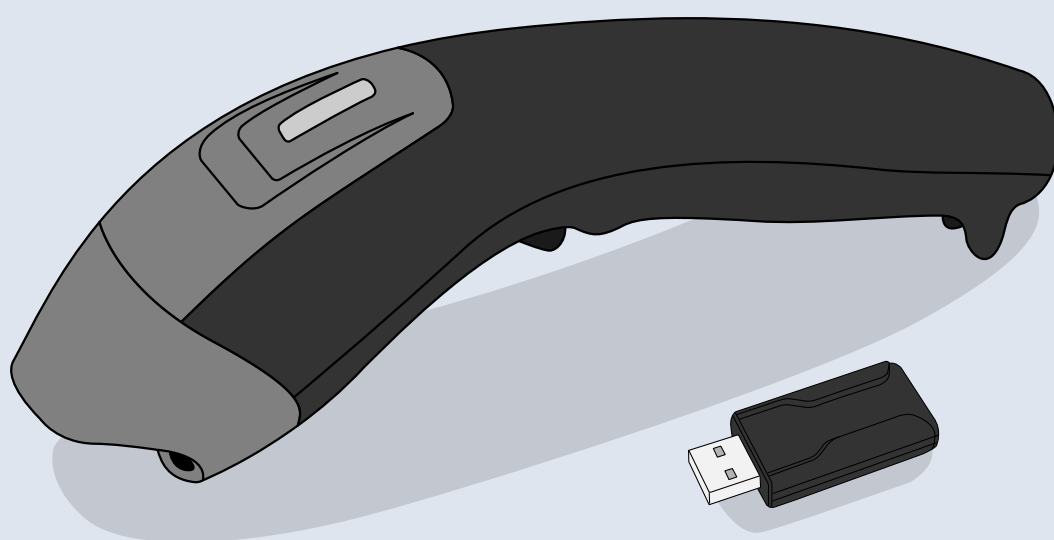




KC-5200BT II

詳細設定マニュアル

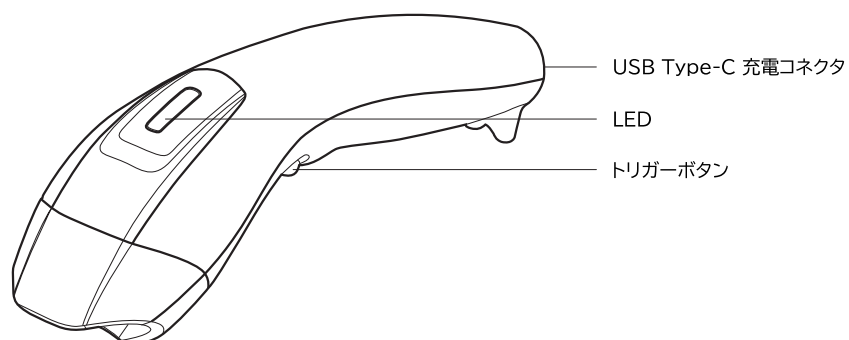
Bluetooth 1Dバーコードリーダー

Chapter 1 – 各部名称と機能	4
1.1 各部の名称	4
1.2 製品セット内容	4
1.3 インジケータLED とビープ音	5
Chapter 2 – 出荷時の設定に戻す	6
Chapter 3 – 無線ユニットの設定	7
3.1 無線ユニットの設定について	7
3.2 無線ユニットの設定初期化	7
3.3 キーボード言語	7
3.4 USB ドングルとペアリングする方法	8
3.5 USB ドングルのインターフェース設定	8
3.6 Bluetooth で端末とペアリングする方法	9
3.7 Bluetooth – SPP (スレーブモード) で端末とペアリングする方法	10
3.8 トリガーボタンファンクション	11
3.9 デバイス名の変更	11
3.10 iOS キーボード表示	11
3.11 USB データ転送速度	12
3.12 Bluetooth HID モードの文字間遅延設定	13
Chapter 4 – システム設定	14
4.1 設定の手順について	14
4.2 設定初期化	14
4.3 ファームウェア情報	14
4.4 スキャンモード	15
4.5 改行コード	16
4.6 照合チェック	16
4.7 白黒反転バーコード	16
4.8 メモリーモード	17
4.9 自動電源 OFF の時間設定	17
4.10 バイブレーション設定	18
4.11 ビープ音設定	18
4.12 大文字/小文字の変換	18
Chapter 5 – バーコードプログラムの設定	19
5.1 UPC-A	19
5.2 UPC-E	21
5.3 EAN-13	23
5.4 EAN-8	25
5.5 Code39	26
5.6 NW-7 / Codabar	27
5.7 Code93	27
5.8 Code128	28
5.9 Interleaved 2 of 5 (ITF)	28

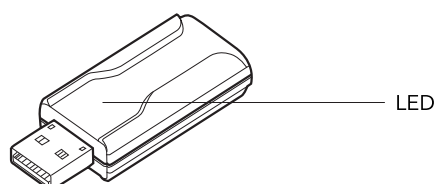
5.10	Industrial 2 of 5	29
5.11	Matrix 2 of 5.....	29
5.12	MSI / Plessey	29
5.13	Plessey	30
5.14	Code32.....	30
5.15	GS1 Databar.....	31
Chapter 6 – 送信データの編集		32
6.1	データフォーマット.....	32
6.2	Code ID の送信.....	32
6.3	プレフィックス / サフィックスへの文字付加の設定.....	33
ASCII コード		34
プレフィックス・サフィックス設定用文字コード		36
困ったときは		45

1.1 各部の名称

■ スキャナー



■ USB ドングル



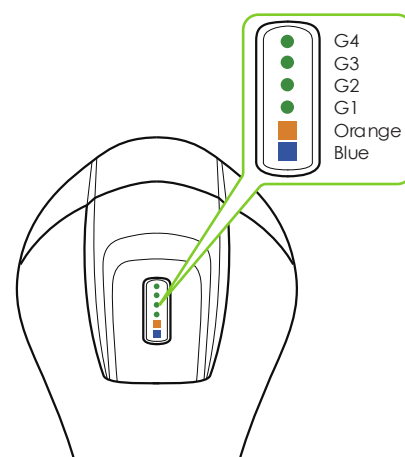
1.2 製品セット内容

- | | | |
|-------------------|---------------|-----------------------|
| ・ スキャナー本体 | ・ USB ドングル | ・ 充電用 USB Type-C ケーブル |
| ・ 電源アダプター (5V/1A) | ・ クイックスタートガイド | |

1.3 インジケータLED とビープ音

電力レベル	LED1(G1)	LED2(G2)	LED3(G3)	LED4(G4)
80～100%	ON	ON	ON	ON
60～80%	ON	ON	ON	OFF
40～60%	ON	ON	OFF	OFF
20～40%	ON	OFF	OFF	OFF
20%未満	点滅	OFF	OFF	OFF

充電レベル	LED1(G1)	LED2(G2)	LED3(G3)	LED4(G4)
80～100%	ON	ON	ON	ON
60～80%	ON	ON	ON	点滅
40～60%	ON	ON	点滅	OFF
20～40%	ON	点滅	OFF	OFF
20%未満	点滅	OFF	OFF	OFF



Blue	すばやく点滅	ペアリングモード
Blue	ゆっくり点滅	ペアリング解除
Blue	点灯	ペアリング接続完了
Orange	点滅×1 ビープ音×1	スキャン成功
Orange	ビープ音と点滅 ビープ音×4 が 3回	バッテリー残量：少
Orange	点滅×2 ビープ音×2	スキャン成功（メモリーモード）
Orange	点滅×4 ビープ音×4	スキャン範囲外
Orange	点滅×5 ビープ音×5	メモリーが満杯

Chapter 2 – 出荷時の設定に戻す

①～③を順番にスキャンしてください。



① 本体設定初期化



② Bluetooth設定初期化

※ペアリング情報も初期化されますので
再ペアリングが必要です



③ キーボード言語: Japan

Chapter 3 – 無線ユニットの設定

3.1 無線ユニットの設定について

- ・この章「Chapter 3 – 無線ユニットの設定」に記載する設定項目はすべて、設定手順において「設定開始」「設定終了」のバーコードスキャンは不要です。
設定バーコードのスキャンのみで設定可能です。

3.2 無線ユニットの設定初期化

- ※この設定で初期化されるのは、「Chapter 3 – 無線ユニットの設定」に記載する設定項目のみです。
- ※ペアリング情報も初期化されますので、初期化後は再度ペアリングを行ってください。



無線ユニットの設定初期化

3.3 キーボード言語



Japan



*US

3.4 USB ドングルとペアリングする方法

[ペアリング手順]

1. USB ドングルはパソコンから取り外しておいてください。
2. 以下のペアリングバーコードをスキャンします。



USB ドングル – ペアリング

3. USB ドングルをパソコンに接続します。
4. USB ドングルとのペアリングが成功すると、スキャナーからビープ音が鳴り
青色 LED が点滅 → 点灯に変わります。

3.5 USB ドングルのインターフェース設定



* USB キーボード



USB-COM

3.6 Bluetooth で端末とペアリングする方法

パソコンやモバイル端末と Bluetooth HID でペアリングして使用する場合は、以下の 1～4 の手順でペアリングを行います。

※同じスキャナー・同じ端末で以前ペアリングしていた場合は、端末の Bluetooth 設定からスキャナーのデバイス情報を削除してからペアリングを行ってください。

1. ペアリング情報を消去する



2. インターフェースを選択



HID モード

3. ペアリングモード



4. デバイスの Bluetooth 設定を開き、スキャナーを接続します。

ペアリングが成功するとビープ音が鳴り、青色 LED が点滅→点灯に変わります。

3.7 Bluetooth – SPP（スレーブモード）で端末とペアリングする方法

※本製品は SPP のマスターモードは非対応です。

Windows 端末と SPP のスレーブモードでペアリングして使用する場合は、以下の 1～6 の手順でペアリング・COM 接続を行います。

1. ペアリング情報を消去する



2. インターフェースを選択



SPP スレーブモード

3. ペアリングモード



4. デバイスの Bluetooth 設定を開き、「デバイスの追加」からスキャナーを接続します。

5. その他の Bluetooth オプション > 「COM ポート」タブ
スキャナーのデバイス名で「発信」のポート番号を確認します。

6. シリアル通信ソフトにて確認したポート番号で接続します。
正常に接続できるとビープ音が鳴り、青色 LED が点滅→点灯に変わります。

3.8 トリガーボタンファンクション

トリガーボタン長押し操作により、端末との Bluetooth ペアリングを行うことができます。
ただし、USB ドングルとのペアリングはトリガー操作では行えません。

[ペアリングモードにする]

1. トリガーボタンを 8 秒間長押しします（長いビープ音が 1 回鳴ります）
2. トリガーボタンを 1 回押します（ビープ音が 1 回鳴ります）
3. 青色 LED がすばやく点滅して、ペアリングモードになります

[ペアリングを中止する]

トリガーボタンを 2 回押します（ビープ音が 2 回鳴ります）

3.9 デバイス名の変更

QR コードか Code128 で下記の値でバーコードを作成して、スキャンします。

%%BT_NAME=*****

“*****” の部分がデバイス名となります。半角英数字でデバイス名を設定してください。

3.10 iOS キーボード表示



iOS キーボード ON/OFF

この設定バーコードをスキャンするたびに
キーボードの表示/非表示が切り替わります。



トリガー操作で表示 有効/無効

トリガーボタンを 2 回押すことで
キーボードの表示/非表示を操作できます。
この設定バーコードで機能の有効/無効を
切り替えます。

3.11 USB データ転送速度

USB キーボードのデータ転送速度を設定します。数値が小さいほどデータ転送速度が速くなります。
この設定は USB ドングル : USB キーボードのインターフェースでのみ有効です。



***1ms**



2ms



3ms



4ms



5ms



6ms



7ms



8ms



9ms



10ms

3.12 Bluetooth HID モードの文字間遅延設定

送信中のデータ損失を回避するために、適した文字間遅延を設定します。
この設定は Bluetooth HID モードでのみ有効です。



***1ms**



5ms



15ms



25ms



35ms



45ms

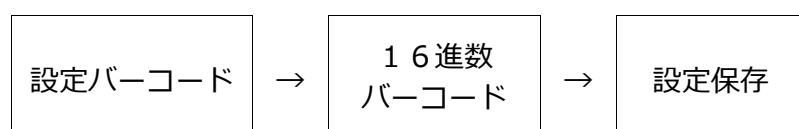
Chapter 4 – システム設定

4.1 設定の手順について

Chapter 4 以降の設定については、設定バーコードの読み取りで設定を行います。

設定バーコード

16 進数バーコードを使用して設定する場合は以下の手順で設定を行います。



4.2 設定初期化



設定初期化

4.3 ファームウェア情報

※設定開始/設定終了は不要です。



本体ファームウェア情報



Bluetooth ファームウェア情報

4.4 スキャンモード



*トリガーモード



連続読取モード



物体検知モード

※トリガーモード設定時…トリガーの ON/OFF で、デコードを ON/OFF 切替できます。

※連続読取モード設定時…トリガーの ON/OFF 関係無く、カメラの前のバーコードを読み取りします。

※物体検知モード設定時…トリガーを 1 回押すことで 2 秒間ほど一時的にデコードを OFF にすることができます。(時間経過後、自動でデコード ON に戻ります)

物体検知モードの感度設定



*感度：普通



感度：高

4.5 改行コード



*CR



CR+LF



None



LF



HT

4.6 照合チェック



*1回 読み込み



2回 読み込み

4.7 白黒反転バーコード



有効



*無効

4.8 メモリーモード

メモリーモードにすると、スキャンしたデータはすべてスキャナーのメモリー内に保存されます。保存されたデータの出力は、「保存したデータを送信」のバーコードをスキャンして行います。



メモリーモードを開始



メモリーモードを終了



保存したデータを送信



保存データ数を送信



データを全削除

4.9 自動電源 OFF の時間設定



2minutes



*5minutes



10minutes



20minutes



自動電源 OFF 無効



電源 OFF

4.10 バイブレーション設定



有効



*無効

4.11 ビープ音設定



Low



Medium



High



OFF

4.12 大文字/小文字の変換



*変換しない



すべて大文字に変換



すべて小文字に変換

Chapter 5 – バーコードプログラムの設定

5.1 UPC-A

UPC-A の読み取り



*有効



無効

UPC-A を EAN-13 に変換



有効



*無効

UPC-A
チェックデジットを送信する



*有効



無効

UPC-A
先頭が 0 の場合 0 を送信する



*有効



無効

UPC-A
アドオン設定



*無効



アドオン 2 桁のみ 有効



アドオン 5 桁のみ 有効



アドオン 2 桁または 5 桁 有効



自動識別付加

5.2 UPC-E

UPC-E の読み取り



*有効



無効

UPC-E を UPC-A に変換



有効



*無効

UPC-E
チェックデジットを送信する



*有効



無効

UPC-E
先頭が 0 の場合 0 を送信する



*有効



無効

UPC-E
アドオン設定



*無効



アドオン 2 桁のみ 有効



アドオン 5 桁のみ 有効



アドオン 2 桁または 5 桁 有効



自動識別付加

5.3 EAN-13

EAN-13 の読み取り	
	*有効
	
	無効
EAN-13 チェックデジットを送信する	
	*有効
	
	無効
EAN-13 アドオン設定	
	*無効
	
	アドオン 2 桁のみ 有効
	
	アドオン 5 桁のみ 有効
	
	アドオン 2 桁または 5 桁 有効
	
	自動識別付加

EAN-13
ISBN 変換設定



有効



*無効

EAN-13
ISSN 変換設定



有効



*無効

5.4 EAN-8

EAN-8 の読み取り		*有効
		無効
EAN-8 チェックデジットを送信する		*有効
		無効
EAN-8 アドオン設定		*無効
		アドオン 2 桁のみ 有効
		アドオン 5 桁のみ 有効
		アドオン 2 桁または 5 桁 有効
		自動識別付加

5.5 Code39

Code39 の読み取り



*有効



無効

Code39
チェックデジットを計算する



有効



*無効

Code39
チェックデジットを送信する



*有効



無効

Code39 のフォーマット



スタンダード Code39



*Full ASCII Code39

Code39
スタートストップキャラクタを送信する



有効



*無効

5.6 NW-7 / Codabar

NW-7 / Codabar の読み取り



*有効



無効

NW-7 / Codabar
スタートストップキャラクタを送信する



有効



*無効

5.7 Code93

Code93 の読み取り



*有効



無効

Code93
チェックデジットを計算する



有効



*無効

5.8 Code128

Code128 の読み取り



*有効



無効

5.9 Interleaved 2 of 5 (ITF)

Interleaved 2 of 5 (ITF) の読み取り



*有効



無効

Interleaved 2 of 5 (ITF)
チェックデジットを計算する



*有効



無効

Interleaved 2 of 5 (ITF)
チェックデジットを送信する



*有効



無効

5.10 Industrial 2 of 5

Industrial 2 of 5 の読み取り



*有効



無効

5.11 Matrix 2 of 5

Matrix 2 of 5 の読み取り



有効



*無効

5.12 MSI / Plessey

MSI / Plessey の読み取り



有効



*無効

5.13 Plessy

Plessy の読み取り



有効



*無効

5.14 Code32

Code32 の読み取り



有効



*無効

5.15 GS1 Databar

GS1 Databar の読み取り



有効



*無効

GS1 Databar Limited の読み取り



有効



*無効

Chapter 6 – 送信データの編集

6.1 データフォーマット

Code ID	プレフィックス	バーコードデータ	サフィックス
---------	---------	----------	--------

6.2 Code ID の送信



有効



*無効

コード規格	ID	コード規格	ID
Code128	a	Code32	l
EAN-8	c	Code39	m
EAN-13	d	Interleaved 2 of 5	n
UPC-A	e	Industrial 2 of 5	o
UPC-E	f	Matrix 2 of 5	q
Code93	i	MSI	s
GS1 Databar	j	Plessy	t
GS1 Databar Limited	k	NW-7/Codabar	v

6.3 プレフィックス / サフィックスへの文字付加の設定

プレフィックスとサフィックスに、それぞれ最大 10 文字まで文字を付加できます。



プレフィックス設定



サフィックス設定



プレフィックスクリア

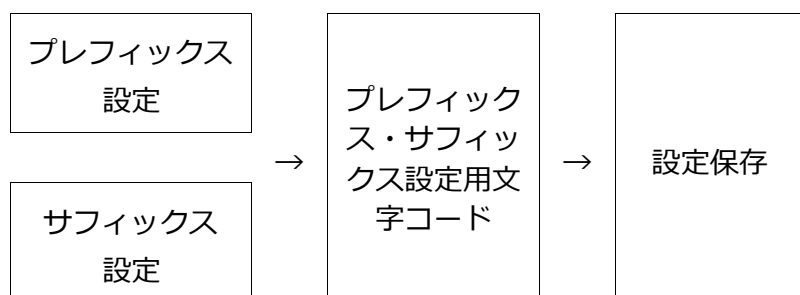


サフィックスクリア



設定保存

[設定手順]



[設定例]

プレフィックスに##を付加する場合

1. 「プレフィックス設定」をスキャン
2. 追加したい文字に対応したプレフィックス・サフィックス設定用文字コードをスキャン
3. 「設定保存」をスキャン

ASCII コード

10 進数	16 進数	character
0	00	NUL
1	01	SOH
2	02	STX
3	03	ETX
4	04	EOT
5	05	ENQ
6	06	ACK
7	07	BEL
8	08	BS
9	09	HT
10	0A	LF
11	0B	VT
12	0C	FF
13	0D	CR
14	0E	SO
15	0F	SI
16	10	DLE
17	11	DC1
18	12	DC2
19	13	DC3
20	14	DC4
21	15	NAK
22	16	SYN
23	17	ETB
24	18	CAN
25	19	EM
26	1A	SUB
27	1B	ESC
28	1C	FS
29	1D	GS
30	1E	RS
31	1F	US

10 進数	16 進数	character
32	20	SP
33	21	!
34	22	"
35	23	#
36	24	\$
37	25	%
38	26	&
39	27	'
40	28	(
41	29	)
42	2A	*
43	2B	+
44	2C	,
45	2D	-
46	2E	.
47	2F	/
48	30	0
49	31	1
50	32	2
51	33	3
52	34	4
53	35	5
54	36	6
55	37	7
56	38	8
57	39	9
58	3A	:
59	3B	;
60	3C	<
61	3D	=
62	3E	>
63	3F	?

10 進数	16 進数	character
64	40	@
65	41	A
66	42	B
67	43	C
68	44	D
69	45	E
70	46	F
71	47	G
72	48	H
73	49	I
74	4A	J
75	4B	K
76	4C	L
77	4D	M
78	4E	N
79	4F	O
80	50	P
81	51	Q
82	52	R
83	53	S
84	54	T
85	55	U
86	56	V
87	57	W
88	58	X
89	59	Y
90	5A	Z
91	5B	[
92	5C	¥
93	5D	]
94	5E	^
95	5F	_

10 進数	16 進数	character
96	60	`
97	61	a
98	62	b
99	63	c
100	64	d
101	65	e
102	66	f
103	67	g
104	68	h
105	69	i
106	6A	j
107	6B	k
108	6C	l
109	6D	m
110	6E	n
111	6F	o
112	70	p
113	71	q
114	72	r
115	73	s
116	74	t
117	75	u
118	76	v
119	77	w
120	78	x
121	79	y
122	7A	z
123	7B	{
124	7C	
125	7D	}
126	7E	~
127	7F	DEL

プレフィックス・サフィックス設定用文字コード



1001

SOH (01)



1002

STX (02)



1003

ETX (03)



1004

EOT (04)



1005

ENQ (05)



1006

ACK (06)



1007

BEL (07)



1008

Backspace (08)



1009

HT (09)



1010

LF (0A)



1011

VT (0B)



1012

FF (0C)



1013

CR (0D)



1014

SO (0E)



1015

SI (0F)



1016

DEL (10)



1017

DC1 (11)



1018

DC2 (12)



1019

DC3 (13)



1020

DC4 (14)



1021

NAK (15)



1022

SYN (16)



1023

ETB (17)



1024

CAN (18)



1025

EM (19)



1026

SUB (1A)



1027

ESC (1B)



1028

FS (1C)



1029

GS (1D)



1030

RS (1E)



1031

US (1F)



1032

Space (20)



1033

! (21)



1034

" (22)



1037

% (25)



1040

((28)



1043

+ (2B)



1046

. (2E)



1049

1 (31)



1035

(23)



1038

& (26)



1041

) (29)



1044

, (2C)



1047

/ (2F)



1050

2 (32)



1036

\$ (24)



1039

' (27)



1042

* (2A)



1045

- (2D)



1048

0 (30)



1051

3 (33)



1052

4 (34)



1055

7 (37)



1058

: (3A)



1061

= (3D)



1064

@ (40)



1067

C (43)



1053

5 (35)



1056

8 (38)



1059

; (3B)



1062

> (3E)



1065

A (41)



1068

D (44)



1054

6 (36)



1057

9 (39)



1060

< (3C)



1063

? (3F)



1066

B (42)



1069

E (45)



1070

F (46)



1071

G (47)



1072

H (48)



1073



1074



1075

I (49)

J (4A)

K (4B)



1076



1077



1078

L (4C)

M (4D)

N (4E)



1079



1080



1081

O (4F)

P (50)

Q (51)



1082



1083



1084

R (52)

S (53)

T (54)



1085



1086



1087

U (55)

V (56)

W (57)



1088

X (58)



1091

[(5B)



1094

^ (5E)



1097

a (61)



1100

d (64)



1103

g (67)



1089

Y (59)



1092

\ (5C)



1095

_ (5F)



1098

b (62)



1101

e (65)



1104

h (68)



1090

Z (5A)



1093

] (5D)



1096

` (60)



1099

c (63)



1102

f (66)



1105

i (69)



1106

j (6A)



107

k (6B)



1108

l (6C)



1109

m (6D)



1110

n (6E)



1111

o (6F)



1112

p (70)



1113

q (71)



1114

r (72)



1115

s (73)



1116

t (74)



1117

u (75)



1118

v (76)



1119

w (77)



1120

x (78)



1121

y (79)



1122

z (7A)



1123

{ (7B)



1124

| (7C)



1127

Delete (7F)



1130

F3



1133

F6



1136

F9



1139

F12



1125

} (7D)



1128

F1



1131

F4



1134

F7



1137

F10



1140

Insert



1126

~ (7E)



1129

F2



1132

F5



1135

F8



1138

F11



1141

Home



1142

Page up



1143

Delete



1144

END



1145

Page arrow



1146

Right arrow



1147

Left arrow



1148

Down arrow



1149

Up arrow

困ったときは

- Windows11 のメモ帳で正しく出力されない

⇒ Windows11 の OS 標準メモ帳アプリの仕様変更の影響により、データが欠けるなど正しい出力結果を得られません。別のテキストエディタにてお試しください。